

令和元年度 住民懇談会 議事録（森岡地区）



開催日：令和元年 12 月 20 日（金） 午後 7 時～9 時

会 場：森岡コミュニティセンター

出席者：町長、副町長、教育長、企画政策部長、総務部長、健康福祉部長、生活経済部長、建設部長、教育部長、建設部技監、広報情報課長、防災交通課長、事務局（広報統計係）

参加者：40 名

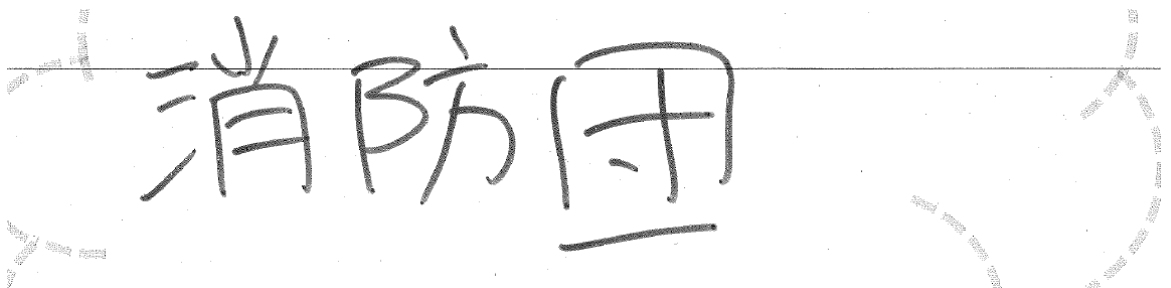
【開会】

（町長）

テーマの説明については別添のとおり

<意見交換>

【消防団について】



（参加者）

消防団には、積極的に参加してほしいです。消防団の現状は、参加者がなかなか集まらないため、古くからいる団員が抜けられないそうです。皆さん一度は、消防団に参加してみるといいのではないのでしょうか。

消火栓の位置などについては、地区の皆さん全員が知っておくべきだと思います。そうすると、消防署の方に消火栓の位置や消防車の立ち入れる道路などについて、指示できるようになります。

かつて、森岡地区には地域住民がお金を出し合って、消防団に消防協力費を出していました。各個人の防災に対する意識を上げるために、復活させてもいいのではないかと思います。

（参加者）

私は、名古屋市で消防団を務めた経験があります。過去に消防団の経験のある人材を発掘してもよいのではないのでしょうか。

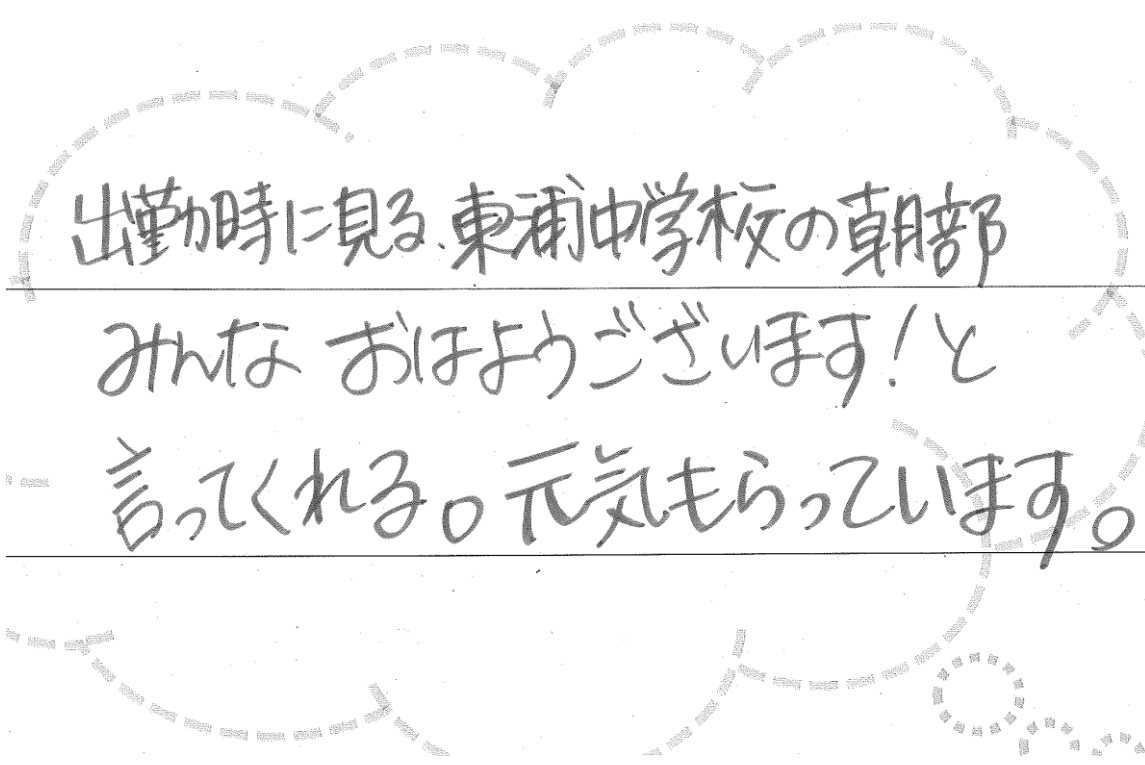
(町長)

昔は、青年期には消防団に入るのが当たり前という風潮がありました。一度経験してみるのはよいことだと思います。義務ではなく、参加したくなる気持ちを地域で醸成していけるといいと思います。

(副町長)

消防団については、全国的に団員不足が叫ばれています。地域の皆さんが、自宅近くの消火栓について知っておくだけでも、地域の防災力は向上します。自主防災会などとも協力し、地域力を高めながら防災力も高めていく必要があります。

また、消防団員の高齢化についても把握しているところです。消防団に入団することなどを通して、同年のつながりを大切にしてほしいと思います。



出勤時に見る東浦中学校の朝部

みんな おはようございます!と

言ってくれる。元気もらっています。

(参加者)

出勤時、朝の部活をしている中学生が、気持ちよく挨拶をしてくれます。

(町長)

小中学生の挨拶については、地区ごとに特色があります。挨拶はコミュニケーション

ヨンの第一歩であり、防犯にもつながると思いますので、皆さんが気持ちよく挨拶してくれるようになると思います。

【保育について】

。病児・病児後保育の見直し

。うらうんで開催される
教室や講座の数をたくじを
増して欲しい！

。保育園の駐車場を
広げて欲しい

(参加者)

仕事をしながら子育てをしています。子供が熱を出して、保育園にお迎えにいけないといけなくなったとき、病児・病後児保育を使わせていただきました。

現在、病児・病後児保育の運営が、病院から子育て支援センターに変更となり、診断書を取りにいけないといけなこと、食事の用意、時間の短縮など、負担が大きくなりました。

(健康福祉部長)

病院の事情で、病児・病後児保育の運営を、一時的に子育て支援センターで行うこととなりました。病児・病後児保育の運営を行っていただける病院の準備が整い次第、再度病院での運営に移行する予定です。

(参加者)

保育園では、保育士の人材不足に悩まされているそうです。臨時職員は、賃金の高い近隣の市に移ってしまうそうです。市町ごとの給与の差をなくさないといけないと思います。

(町長)

0、1、2 歳児を多く扱うようになったため、保育士の人員が不足しています。保育士の増員を行っているところですが、それでも仕事が大変という話は伺っています。

公務員の基本給は一律ですが、自治体ごとに「地域手当」が異なってきます。そのため、周辺の市とは賃金が異なります。

給与以外にも、仕事のやりがいをつくるか、仕事をしやすい雰囲気をつくるか、対応に迫られています。

(参加者)

保育士の臨時職員の採用については、年齢の上限が引き上げられるのでしょうか。

(健康福祉部長)

東浦町では、臨時職員の年齢の上限は 65 歳となっています。保育士の臨時職員は資格を持った専門職であることや、早朝保育や延長保育など人手が不足する時間については、65 歳以上であってもお願いしている場合もあります。

【子育てについて】

子どもは森岡の宝と言ってもらって良かった。

放課後にのびのび、あそべる場所が

昔と比べ、全く減っている。

子どもがのびのび自由にあそべる環境

が欲しい。

(参加者)

子どもが学校から帰ってきてから遊ぶ場所がありません。公園の数は少なく、ト

イレが設置されていなかったりします。

外で遊んでいる子供を見かける機会も少なく、子どもだけで外で遊ばせることに抵抗を感じます。

子どもの登下校を見守ってくださっている方々には、感謝をしています。加えて、公園で遊んでいる子供を見守ってくださる方がいるといいと思います。

(町長)

最近の子供たちは、ゲームなどの機械に遊ばれているように感じます。地域にも子供の遊びを禁止するのではなく、自由に遊ぶ子供たちを地域でゆるく見守っていく寛容さが必要だと思います。行政として、子どもを自由に遊ばせてあげられる環境をつくってあげたいと思い、於大公園に「プレーパーク」を設けました。そこでは、子どもたちは自由に遊ぶことができますが、子どもを放っておくのではなく、プレーリーダーという大人が見守っています。

【公共交通について】

(参加者)

高齢の父親がいますが、車が運転できないため外出に苦労しています。私自身、働いているため、あまり面倒を見てあげられないのが現状です。コンパクトなまちづくりの話が出ましたが、高齢者にとっては、数百メートルの距離であっても長く感じると思います。町運行バス「う・ら・ら」について、もっと小回りができる仕組みがあるといいと思います。

(町長)

町運行バス「う・ら・ら」をもっと小回りをさせるには、別のシステムを考えないといけません。ゴルフ場のカートのようなものを活用したり、民間企業の配車システムを使用したり、デマンド交通を実施できるようになるといいと思っています。しかし、さらなる税金が必要になりますので、地域で運営をするなど工夫をしていかないといけないと思います。

【防災について】

(参加者)

先日の台風で、大きな被害のあった県がありました。いつか、東浦町にも大きな台風被害があるかもしれません。避難場所である森岡コミュニティセンターでも施設の老朽化が進んでいます。地震があった時の耐震化はできているのか、太陽光などの発電施設や蓄電池などが設置してあるのか伺いたいです。コミュニティセンタ

一を安心して避難ができる場所にしてほしいです。

また、地域でより具体的な状況を想定した避難訓練を行うことで、地域の皆さんが安心して暮らせる地域づくりをしていきたいです。

(町長)

避難訓練については、体育館での泊まりの避難訓練を行っている地区があったり、障がい児の避難訓練が行われたりしている例があります。

また、より細かい区域で区域に区切った避難訓練の実施や、消火栓の位置確認を行うとよいですね。

また、東浦町の公共施設については、震度6までの耐震化実施済です。

(防災交通課長)

耐震化について、避難所については確認済ですが、天井や照明など非構造部材についても確認する必要があると思います。

また、発電設備については、それぞれの防災倉庫にある発電設備のみでは不足が見込まれますので、自主防災会や、地区の皆さんとともに話し合っていきたいと思っています。

【町運行バス「う・ら・ら」について】

高齢者の方からの要望(頼み)の
うららの自然公園の所のベンチも
早く取り付けてほしい
長寿の病院への通院の時の
降りる場所をもうけてほしい

(参加者)

町運行バス「う・ら・ら」について、長寿医療センター入り口からバス停が遠い

ため、入り口前にバス停を設けてほしいと要望しましたが、回答が得られません。
また、森岡自然公園バス停前にベンチを設置してほしいです。

(防災交通課長)

長寿医療センターのバス停については、長寿医療センターとの協議を進めてまいります。

また、自然公園前のベンチについては、道路の占用基準（2メートル）を満たしていないため、撤去しました。森岡自然公園に面していることから、公園管理者とも話し合いをしながら、ベンチの設置について検討してまいります。

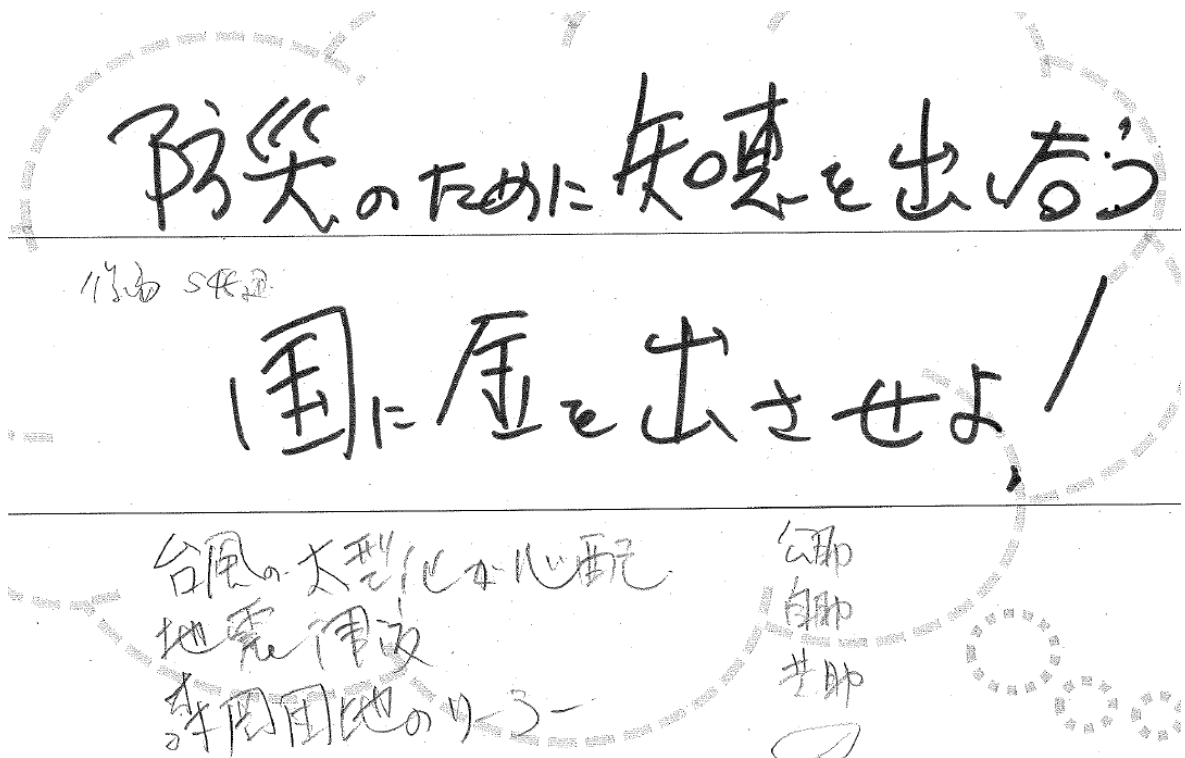
(参加者)

道路幅については、実際に計ってみるとベンチを置いても2メートル以上ありました。

(防災交通課長)

再度確認の上、設置に向けて対応いたします。

【防災について】



(参加者)

避難所の環境について、海外では、避難所の中にテントを持ち込んで、プライバシーを確保した快適な環境で過ごせるそうです。避難所の快適性を、国・県レベルで向上させてほしいです。

【健康プラザについて】

健康プラザの後地利用？

森田取周辺の道路本線？

住やすさは良い

(参加者)

健康プラザを取り壊すという話を聞きましたが、東浦町で有効利用することはできませんか。

(町長)

県にも要望を行いましたが、プールや健康科学館については廃止が決まっています。町で買い取ることは難しいため、ご理解ください。

【外国人の方のコミュニティについて】

(参加者)

外国人の方のコミュニティについて、どのように考えていらっしゃいますか。

(町長)

外国人の方と地域で共生していけるようになれば、今後様々な問題が発生していくと思います。石浜の団地では、「にほんご広場」などを開催しています。

外国の方がコミュニティの行事に参加していただけることは少ないので、どうし

たら参加していただけるのか、地域で考えていく必要があると思います。なお、石浜西小学校で、ポルトガル語で体操教室を行ったところ、盛り上がったそうです。

近年、ベトナム人の方が増えていますが、ベトナムの方にコミュニティはないため、地域として関わりを持っていくべきだと思っています。

【その他】

東部知多衛生組合（エコー）の
借金返済により（年あたり1億円にはいる？）
神谷町長、いつまで町長
やるの？
景観条例は廃止されるの？

（町長）

正確な数字は覚えていませんが、東部知多衛生組合を建設した際には、約160億円かかっています。そのうち借金が約101億円、18年で返すとする、1年あたり約5億6千万円となっています。（※東部知多衛生組合建設費：約167億8千万円）

町長の任期についてはこの場ではっきりとお答えすることはできませんが、新しい方に町長が変わることで、新しい考え方を取り入れることができるようになると思います。ただ、今まで積み上げてきたものも大切にしたいと思っています。

また、景観条例については、条例廃止の議案が通りました。しかし、首長の拒否権を行使し、再議を行います。

【閉会】